

平成 28 年 9 月 1 日

会員各位

公益社団法人 埼玉県理学療法士会
研究推進部共同研究プロジェクト褥瘡班

ポジショニングに対する意識・実態調査へのご協力のお願い

拝啓 会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、昨年度より埼玉県理学療法士会研究推進部では新事業として、賛助会員のアルケア株式会社との共同研究プロジェクトを立ち上げ、活動しています。褥瘡は、対象者のADLやQOL、生命予後に関わり、我々理学療法士が高く関心を持つべき分野であります。しかしながら、褥瘡に対する理学療法士の意識に関する調査は乏しく、褥瘡対策として用いられるポジショニングについては各施設や個人により知識や技術、思考に関する差も大きく、統一した見解が得られていないように思われます。

そこで、褥瘡対策としてのポジショニングについて、理学療法士の意識・実態調査を実施し、広く公表することにより理学療法士によるポジショニングの普遍化を図るために、本会会員に対するアンケート調査を企画しました。褥瘡に対する関心を高め、ポジショニングをより普遍的にする一助となればと考えております。大変お手数ですが、下記の方法により、調査へのご協力をお願い致します。回答に 10 分程度を要し、疲労を感じる可能性があります。その際には途中で回答を辞めても構いません。なお、アンケートには氏名や所属施設を明記する必要はありません。

ぜひ多くの会員の皆様よりご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い致します。

1. 対象：(公社)埼玉県理学療法士会所属の会員
2. 目的：埼玉県内の理学療法士の褥瘡および褥瘡予防対策としてのポジショニングに関する意識・実態について明らかにすること。
3. 調査期間：平成 28 年 9 月 1 日～9 月 30 日
4. 方法：以下の URL より、WEB アンケートにアクセスしてください。

URL

<https://reas2.code.ouj.ac.jp/reas/q/45126>

QR コード



5. プライバシー保護：アンケートは無記名であり個人を特定できません。

6. 問い合わせ先：

(公社) 埼玉県理学療法士会 共同研究プロジェクト褥瘡班

代表 北里大学メディカルセンター 海老澤 玲

埼玉県北本市荒井 6-100 電話番号 048-593-1212